

## 都市宣言

- 「平和を」の都市宣言(平成17年11月3日)
- 雲南市男女共同参画都市宣言(平成25年11月30日)
- うんなん健康都市宣言(平成26年11月1日)



## 市章

平成16年11月1日制定

雲南市の「U」をモチーフに、「いきいきとした自然・人・街(ふるさと)」「生命(いのち)と神話が息づく新しい日本のふるさと」をイメージし、未来に向かって躍動・発展する雲南市を力強く表現しています。

全国公募により、1,480点のデザインの中から、住民アンケートを経て選定しました。



### 市の木

#### いちよう

イチョウ科イチョウ属  
平成18年12月21日制定

### 選定理由

いちようは、落葉高木で秋には黄色く色づきます。樹齢は、500~600年といわれ、生命力にあふれた樹木です。また、病害虫にも強くこの地域の気候や風土にも適した育てやすい樹木です。高さは20~45mと高く、天に向かって伸びていくその姿は威風堂々として美しくかつ雄大で、雲南市の限らない発展を象徴しています。市内では官公庁や学校、寺社の境内などに見られます。春の桜の美しさに対し、秋にはいちようの黄葉で雲南市の美しい景観づくりをすすめたいという思いを込めて選定しました。



### 市の花

#### さくら

バラ科サクラ属  
平成18年12月21日制定

### 選定理由

日本さくら名所100選に選定された「斐伊川堤防桜並木」は、中国地方随一の桜の名所として花の見頃には、多くの観光客でにぎわい、その名を馳せています。また、三刀屋川堤防、丸子山公園、加茂中央公園など市内各地に桜並木があり、地域の皆さんに親しまれています。そのほかにも、三刀屋町の御衣黄桜、加茂町三代の枝垂れ桜などの珍しい桜や巨木など地域で親しまれている桜も多く、市内全域の山々には山桜が自生しています。このように雲南市民に広く親しまれ、全国にアピールできる花として桜を選定しました。

## 姉妹都市

アメリカ合衆国インディアナ州リッチモンド市 (平成26年8月11日 姉妹都市協定締結)

## 雲南市へのアクセス

### ACCESS



飛行機で

出雲縁結び空港... 車(タクシー)で約20分



電車で

JR松江駅... 約1時間 → JR木次駅

JR出雲市駅... 約1時間 → JR木次駅

JR宍道駅... 約30分 → JR木次駅



車で

### 中国自動車道

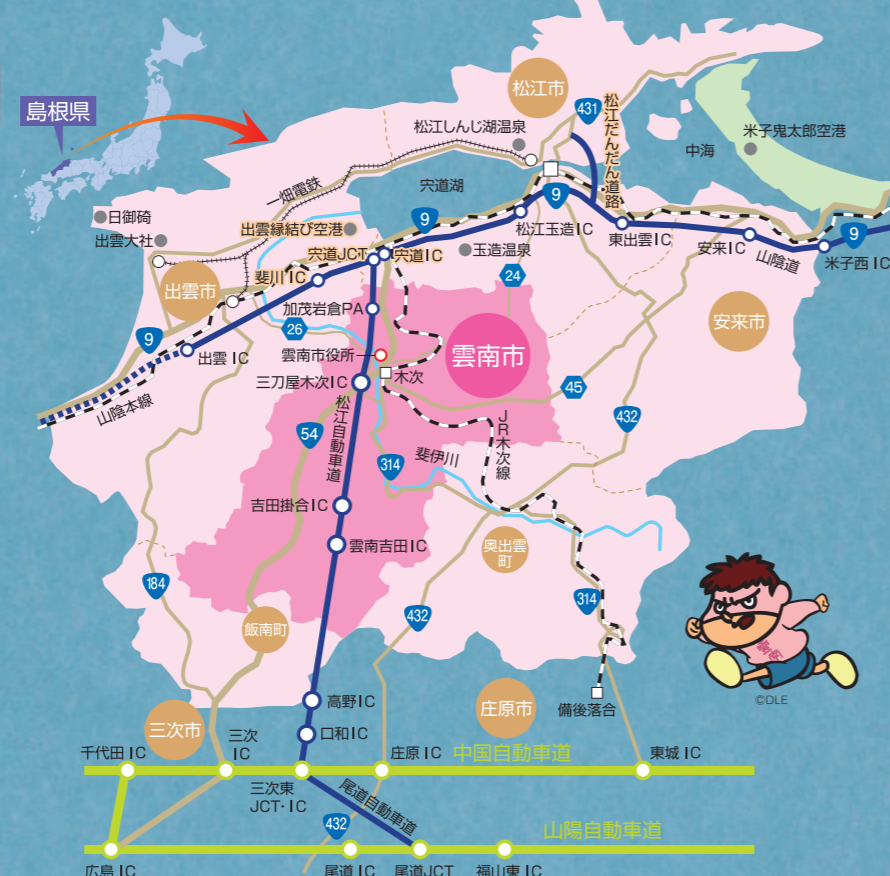
三次東JCT・IC... 松江自動車道で45分

東城IC... 国道314号で約2時間

### 松江自動車道

松江玉造IC... 35分 → 三刀屋木次IC... 約5分

出雲IC... 30分 → 三刀屋木次IC... 約5分



発行 島根県雲南市 〒699-1392 島根県雲南市木次町里方521番地1 TEL:0854-40-1000(代表)  
http://www.city.unnan.shimane.jp/ e-mail: unnan-city@city.unnan.shimane.jp

発行年月 平成31年3月



雲南市  
ホームページの  
二次元コード



# 雲南市

UNNAN  
SHIMANE  
JAPAN

雲南市市勢要覧二〇一九

生命と神話が息づく  
新しい日本のふるさとづくり



雲南市

## ごあいさつ

雲南市長 速水 雄一

雲南市は、誕生以来、市民の皆様と力を合わせ、私たちが受け継いできた「人と自然と歴史と食の幸」を活かし、これまでの歩みと成果を大切にしながら、「課題先進地」から「課題解決先進地」へのチャレンジに取り組んでいます。

子育て環境の充実、雇用や住宅施策などの「定住基盤の整備」と、市民の皆様の積極的な参画により、質の高い教育の提供による将来を担う人材の育成を図る“子どもチャレンジ”、課題解決に向けた社会起業等の“若者チャレンジ”、地域自主組織による住民主体の地域づくりの“大人チャレンジ”の3つのチャレンジが、連携・協調し、刺激し合い地域の課題解決に取り組む「人材の育成・確保」の取り組みが進んできております。

平成31年度は、本年3月に制定した「雲南市チャレンジ推進条例」により“チャレンジにやさしいまちづくり”をさらに加速し、市内外の企業と地域が協働して、地域課題の解決などを進める“企業チャレンジ”の仕組みを新たに整備してまいります。また、防災情報を伝達する無線システムの整備や中心市街地活性化事業、地域包括ケアシステムの構築などまちづくりの課題に対する施策も着実に進めてまいります。

豊かな自然環境を必要とする国の天然記念物コウノトリが3年連続で営巣したこの雲南市で、「人と自然と歴史と食の幸」に一層磨きをかけ、雲南市に生まれ、育ち、住んでいることに誇りを持って、市民の皆様とともに一步一步力強くまちづくりを進めてまいります。



# 雲南市プロフィール

UNNAN PROFILE

## 地勢 TOPOGRAPHY

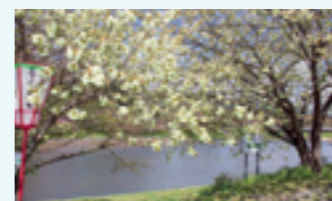
PICK UP 市の面積 **553.18** km<sup>2</sup>

島根県の東部に位置し、面積は553.18km<sup>2</sup>です。北部は出雲平野や宍道湖が広がる松江市、出雲市と接し、南部に中国山地が連なり、広島県に接しています。

市内には、一級河川の斐伊川と支流の赤川・三刀屋川・久野川などのほか、神戸川に注ぐ稗原川、波多川が流れています。このため、加茂町から大東町、木次町、三刀屋町にかけ、斐伊川と赤川、三刀屋川の合流地点を中心に平坦部が広がっていますが、南部は中国山地に至る広範な山間部となっています。



斐伊川の潜水橋(木次)



三刀屋川沿いの名桜「御衣黄」

## 歴史 HISTORY

市内各地に神話や伝説が残り、多くの遺跡や古墳が発掘され、この由来は「出雲國風土記」にもたどることができます。平成8年10月には1カ所の出土としては全国最多となる39個の銅鐸が加茂岩倉遺跡から出土しています。

市の中央を縦断する斐伊川は、ヤマタノオロチ伝説でも知られ、古くから支流周辺の低地では農耕が営まれ、また、山間部ではたたら製鉄や炭焼きが盛んに行われてきました。

雲南市は、平成16年11月1日、大東町・加茂町・木次町・三刀屋町・吉田村・掛合町の6町村が合併し、雲南市としてスタートしました。

PICK UP 最多 **39** 個の銅鐸が出土

雲南市の人口は、平成27年国勢調査では39,032人で、平成22年国勢調査と比較すると2,885人(6.9%)減少し、うち65歳以上の高齢人口が占める割合は36.5%と、年々高齢化が進んでいます。年齢別人口構成は、少子高齢化が進み、平成2年には高齢化率が年少人口割合を上回り、平成27年には年少人口割合は11.8%となっています。

## 人口 POPULATION

PICK UP 市の人口 **39,032** 人

## 産業 INDUSTRY

### 農林業 ▶

木次町・吉田町を中心に有機農業への先駆的な取り組みが行われ、安全・安心な米や畜産、野菜、花き栽培など良質な農畜産物が生産され、乳製品やワインなどの多彩な加工品も作られています。

林業では、豊富な森林資源の新たな活用策として、木質チップボイラー等の整備を中核として市民参加による林地残材の収集運搬や地域通貨も活用した森林バイオマスエネルギー事業の取り組みを進めています。



奥出雲葡萄園(木次)



### 商業 ▶

市内では消費の多くが市外に流出し、小売業の販売額が低下することによる地域商業の低迷が顕著になっています。このため、市の中心市街地で新たな商業集積施設の整備や既存商業施設のリニューアルなどによる中心市街地活性化事業に取り組むなど小売販売額の増加と消費の流出に歯止めをかけるために、地域商業の新たな活気づくりとまちの賑わいづくりを進めています。

### 工業 ▶

PICK UP 製造品出荷額 県内 **第4位**

加茂町・木次町等に工業団地を整備しており、誘致企業をはじめとする事業所が立地しています。特に木次町に一般機械製造業、電気機械製造業等の集積が進んでおり、平成28年経済センサス活動調査の製造品出荷額が県内第4位となっています。産業分類別で見ると、食料品、衣料、木材、一般機械などの事業所が立地しています。



造成中の神原企業団地(加茂)

### 観光 ▶

PICK UP 観光客数 年間 **130** 万人

豊かな自然・歴史資源に恵まれており、観光資源が豊富にあります。温泉・道の駅・公園・ゴルフ場・博物館等の観光・レクリエーション施設も多数整備されており、雲南市には年間130万人が訪れています。



おろち湯ったり館(温泉)

# 第2次雲南市総合計画3 POINT



## 1 まちづくりの基本理念 Basic principle

「生命と神話が息づく新しい日本のふるさとづくり」  
「課題先進地」から「課題解決先進地」へ

これからの10年。私たちは、力を合わせて課題を乗り越えるという合併時の決意を忘れず、さらに歩みを進めます。

グローバル経済が進展する社会において、経済の好循環と地域の自立に向けた挑戦。平和や地球環境、食料、エネルギーなど地球規模の課題に対しての雲南市の責務の遂行。格差や差別のない、安全・安心な暮らしづくり。そして、何よりも持続可能な地域に向け、人口の急激な減少を食い止める挑戦。

私たちは、雲南市が継承してきた恵みを活かし、助け合い、情報を共有し、互いに学び合い、そして、外へ伝え、外とつながっていくことで、これらの課題に立ち向かいます。

◆ 私たちは、「人と自然と歴史と食の幸」を受け継いできたことに感謝し、大切にしていきます。

◆ 私たちは、その幸を活かし、市民力を結集し、課題に立ち向かいます。

◆ 私たちは、挑戦を通し交流を生み出し、世界につながります。

## 2 雲南市のめざす姿 Vision of the future

雲南市の挑戦

基本理念に掲げた挑戦により、「安全・安心」「活力と賑わい」「健康長寿・生涯現役」の実現をめざします。

多彩な地域づくり組織や市民と行政の協働により、「課題先進地」から「課題解決先進地」へと失敗を恐れない挑戦を続けます。

### 分野ごとの将来像

協働・行政経営	定住環境	保健・医療・福祉	教育・文化	産業
<b>みんなで築くまち</b> 交流人口を拡大し、訪れる人が住みたくなる魅力あふれるまちに向け、地域づくり活動や若者のチャレンジを支援するほか、中間支援組織の育成など、時代を先取りする行政経営に挑戦します。	<b>安全・安心で快適なまち</b> 安全・安心な生活を営むための生活基盤の計画的な整備や維持のほか、自然災害や原発事故などに備える体制の整備を進めるほか、自主防災・防犯の活動を支援します。また、都市機能の充実や定住のための住宅施策を一層進めます。	<b>支えあい健やかに暮らせるまち</b> 子どもたちが健やかに育つよう、子育てしやすい環境を一層充実します。また、医療体制の充実とともに、介護・障がい者福祉サービス基盤の充実を図り、事業者とともにサービス提供に努め、自立に向けた支援をします。	<b>ふるさとを学び育つまち</b> 確かな学力、豊かな心、健やかな体を育む教育環境の充実を図るとともに、学校・家庭・地域(企業・NPOを含む)との協働により、子どもから大人まで多様な学びの環境と機会の充実を図ります。	<b>挑戦し活力を産みだすまち</b> 農林業や観光、中小企業の振興に加え、企業立地のための環境整備を図るとともに、創業者や経営者の活力ある産業振興に向けた挑戦を支援します。

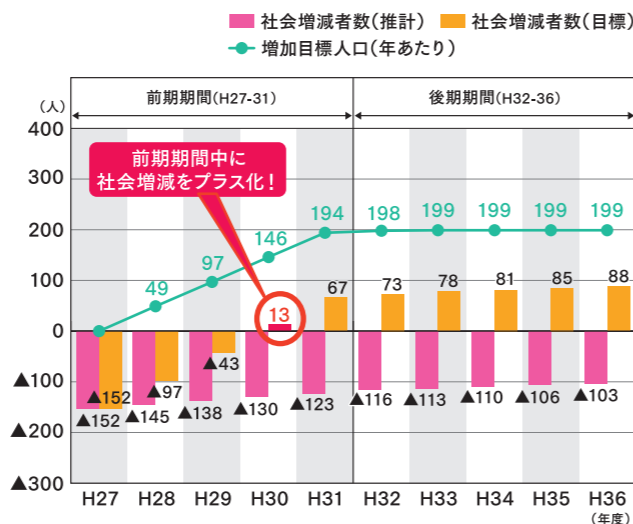
## 3 『人口の社会増』への挑戦 Challenge

### 私たちの挑戦

私たちは、前期基本計画(H27-H31)期間中の早い段階で、社会動態による人口減少を食い止め、後期基本計画(H32-H36)期間中に増加となるまちに向け、挑戦をしています。

### 人口増に向けた取り組み

私たちは、子育て世代の市外流出の抑制、移住・交流人口の確保に取り組みます。子育て環境の整備、質の高い教育の提供、雇用や住宅施策など魅力あるまちづくりに対し大胆な施策を展開し、若者の流出を防ぎ、転入人口の増加につなげます。さらに、「人づくり」や「若者誘致」を進め、若者がいきいきと課題解決にチャレンジをするまちをめざします。



## 平成31年度の

# おもな取り組み

### みんなで築くまち 協働・行政経営

地域課題の解決をめざす、子ども×若者×大人の3つのチャレンジが活発に取り組まれる中、全国初の「チャレンジ推進条例」を制定し、新たに市内外の企業が地域と協働して課題解決に取り組む「企業チャレンジ」を進めています。

また、住民主体の地域づくり組織による小規模多機能自治に挑戦する全国の自治体等と構築したネットワーク(代表:雲南市)を通じて、相互の情報交換・学び合いにより、小規模多機能自治を推進しています。

### ふるさとを学び育つまち 教育・文化

教育の魅力化をより一層進めるため、中学・高校に専門人材を配置して、幼児期から高校までの一貫したキャリア教育や学校外での土曜学習の充実に取り組むほか、小中高一貫教育や放課後学習、コミュニティ・スクールなどによる学力の向上を図っています。

さらに、新たに松江シティFCコースチームの誘致に向けた検討や、市内3高校の寮機能も有した高校生、若者及び地域住民等の多世代が交流するキャリア教育の場となる「(仮称)チャレンジハウス」整備の検討を進めています。

### 支えあい健やかに暮らせるまち

#### 保健・医療・福祉

市民誰もが住み慣れた地域でその人らしく最期まで安心して暮らし続けられるよう、生活支援コーディネーターを配置し、医療・介護・予防・住まい・生活支援の関係機関とのネットワークによる地域包括ケアシステムの構築を推進しています。

また、子育て環境の向上を図るため、放課後児童クラブの新設や義務教育終了までの子ども医療費無料化、第3子以降の保育所・幼稚園・認定こども園保育料無料化を実施しています。



躍動鍋山ささあいまつり「健康体操」

### 安全・安心で快適なまち 定住環境

中心市街地の賑わい創出のため、新たな商業拠点施設「コトリエット」を整備するとともに、ビジネスホテルの誘致に取り組んでいます。

また、「人口の社会増」に向け、新たに東京23区からの移住支援や民間賃貸住宅の家賃助成に取り組むとともに、民間分譲宅地の購入助成や新築住宅の固定資産税課税免除期間の延長も行っています。併せて、三世帯同居のための住宅リフォーム助成など安全で快適な住まいづくりへの支援も行っています。



### 挑戦し活力を産みだすまち 産業

若者が魅力を感じるIT系事務職場の誘致に新たに取り組むとともに、専門スタッフ等による企業誘致、事業継承や起業支援、地場産業の振興と販路開拓支援の充実に取り組んでいます。さらに、新たに整備している「神原企業団地」の分譲を2019年度中に行います。

また、雲南市ブランド米「プレミアムつや姫 たたら焔米(ほむらまい)」のブランド力強化に向け品質向上や栽培拡大に取り組むとともに、雲南市の「食の幸」の魅力を感じられる施設整備を進めています。



「たたら焔米」の情報はこちらから



プレミアムつや姫 たたら焔米

# 子ども×若者×大人×企業チャレンジの連鎖

## による持続可能なまちづくり

日本の25年先の高齢化社会をいく雲南市。様々な地域課題に対し、前向きにチャレンジする人が生まれ、少しずつ成果を生み出しています。雲南市は、キャリア教育を通じた「子どもチャレンジ」、若者による地域課題解決を進める「若者チャレンジ」、地域自主組織による住民主体の

地域づくりを推進する「大人チャレンジ」に加えて、新たに企業が地域課題解決を進める「企業チャレンジ」の4つのチャレンジを連鎖させ、10年先、20年先も市民みんなで高め合い課題を解決し、いきいきと暮らせる魅力ある持続可能なまちづくりに挑戦します。



### 1 質の高い教育の提供による将来のまちづくりを担う人材の育成

教育魅力化をより一層進めるための専門人材を中学・高校に配置して、学校・地域・家庭・NPO等との協働により保幼小中高一貫した多様なキャリア教育の展開と学力向上を図り、将来のまちづくりの担い手を育成します。

キャリア教育 自立した社会性のある大人への成長をめざす人材育成

### 2 大学機関やNPOと連携した課題解決人材の育成

本気で学びたい大学生に地域課題解決の現場を学ぶフィールドワークや企業インターンシップなどの学習プログラムを提供する「雲南コミュニティキャンパス」を通じて、課題解決スキルをもつ大学生の育成・確保を図ります。

### 3 課題解決人材の育成による若者チャレンジの創出

中間支援組織や都市圏の社会起業家等と連携し、若者の人材育成塾「幸雲南塾」を通じて、課題解決スキルをもつ若者の育成・確保と課題解決ビジネスの創出を図るほか、都市圏より地方起業に関心ある人材の誘致を進めます。

中間支援組織 行政と地域、市民等間に立ち、様々なまちづくり活動を支援する組織  
課題解決ビジネス 社会課題(公共性のある課題)の解決を目的とした事業



ショッピングリハビリ 光プロジェクト株式会社

### 4 産業振興センターの機能強化による新たな産業創出

専門人材の配置等により、地域産業を支える多様な産業人材の育成・確保や市内事業所の販路開拓支援を通じて新たな産業創出を図ります。

### 5 地域やNPOと連携した課題解決人材のUターン促進

地域自主組織やNPO等と連携した取り組みや積極的な情報発信により、地域課題解決に関心の高いUターン者や活動実践者を獲得します。

### 6 地域自主組織の活動基盤強化による住民主体の地域づくり

地域自主組織の法人化や人材の育成・確保など活動基盤の充実強化を図り、地域課題の解決に向けた住民主体の活動を促進します。

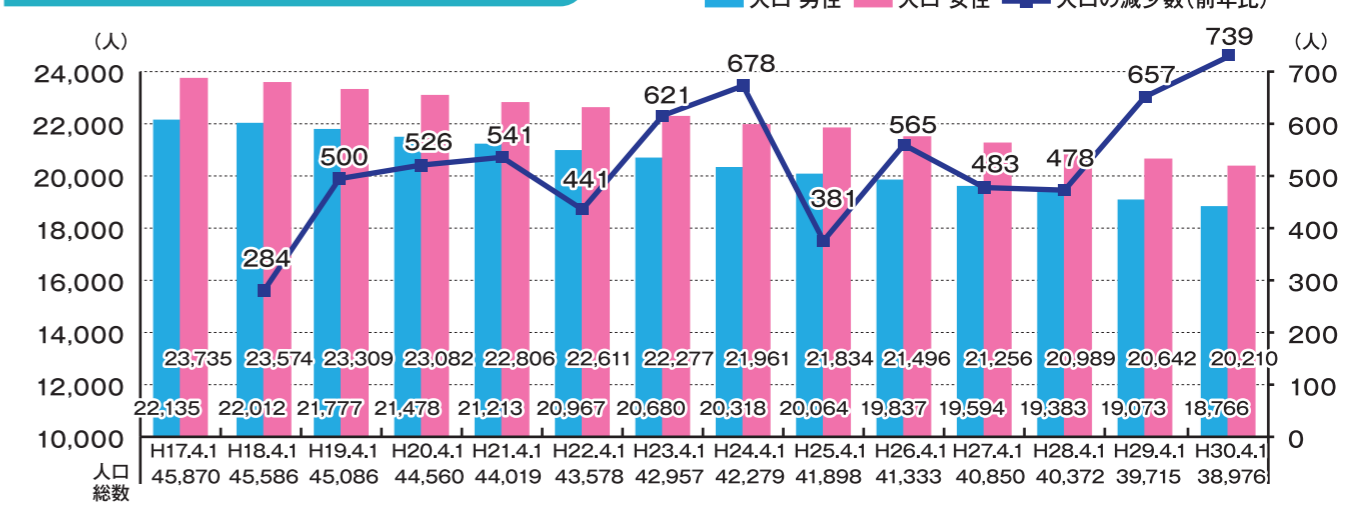
### 新 企業チャレンジ 企業と地域の協働による地域課題の解決

市内外の企業等が地域と協働し、企業等が有するサービス、技術等の企業力を活用した地域課題の解決を図ります。

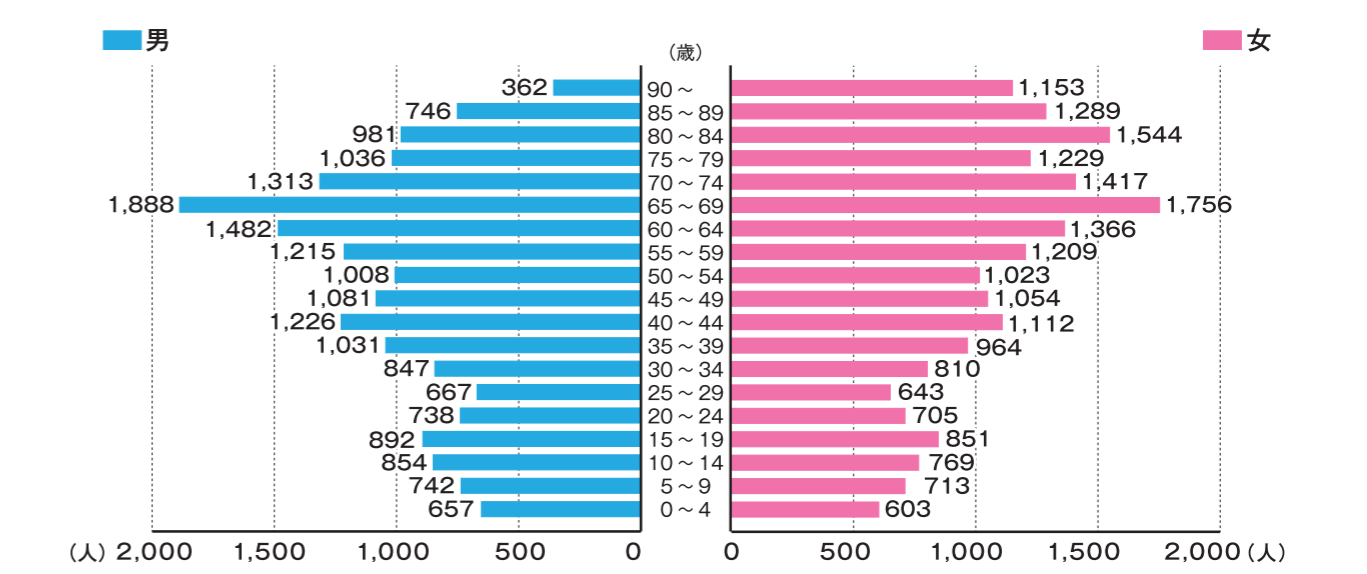


スローモビリティを活用したまちづくり

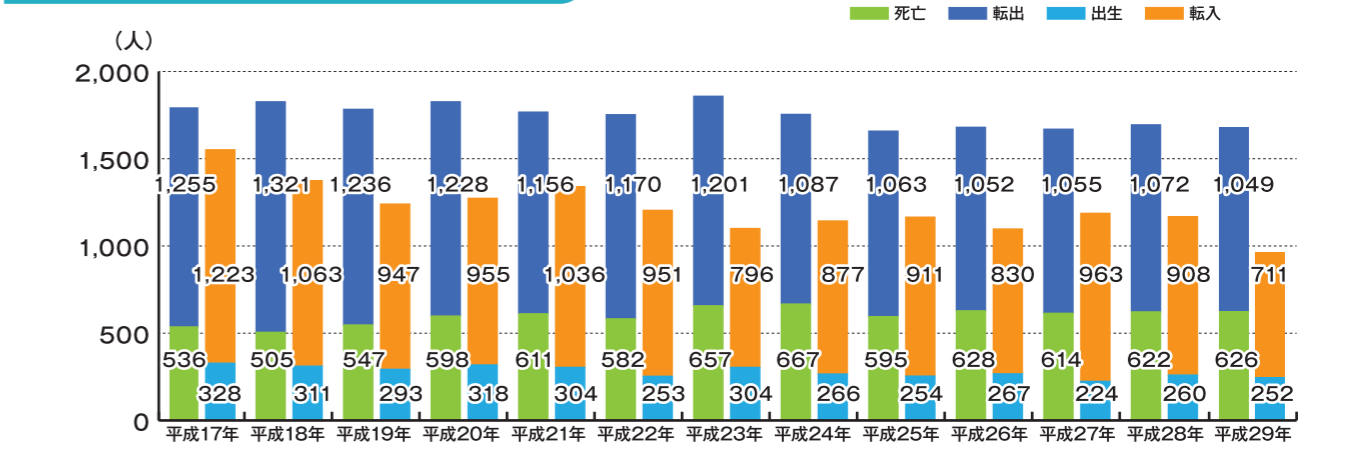
### 人口及び世帯数(住民基本台帳)



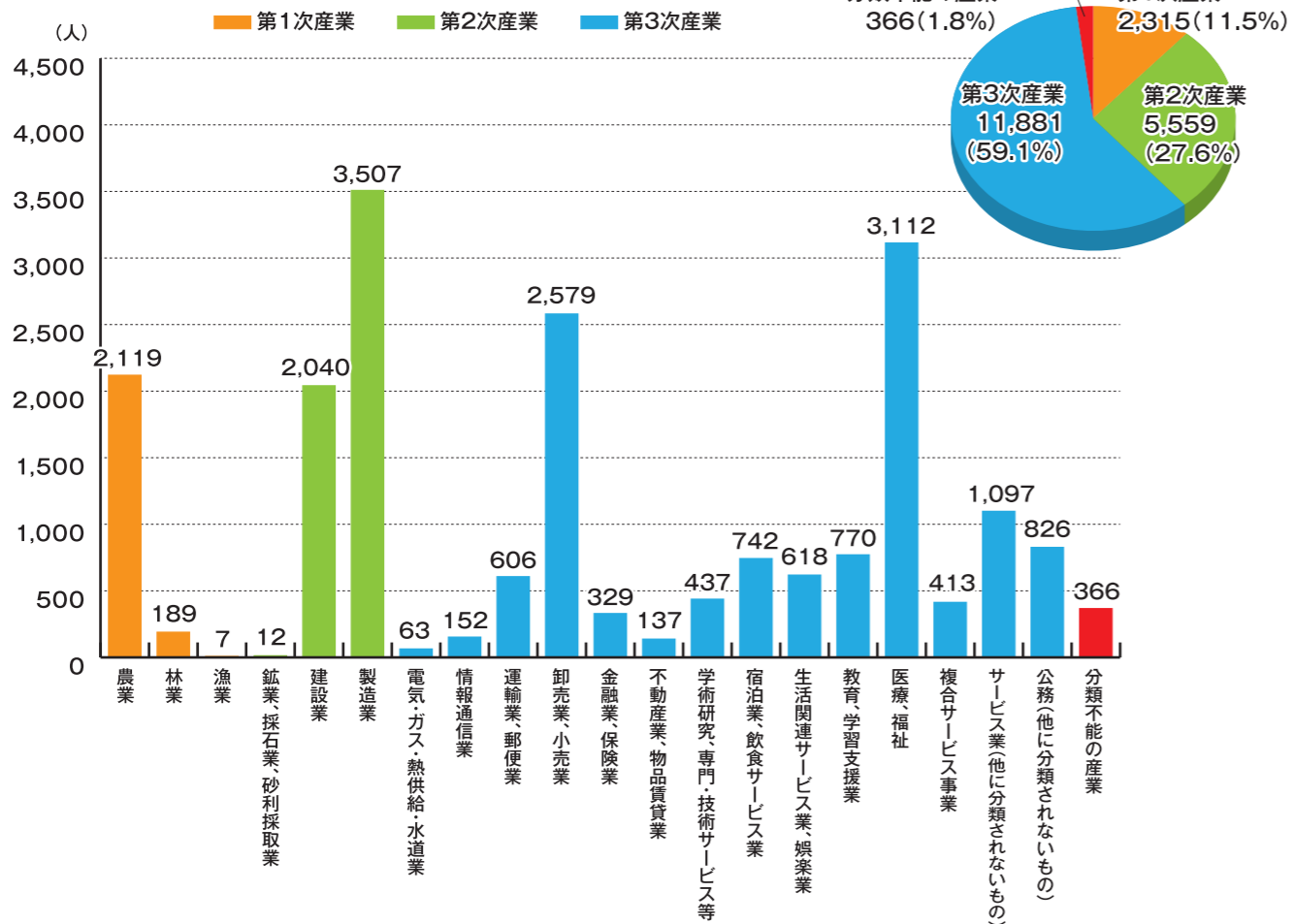
### 人口ピラミッド(住民基本台帳H30.4.1現在)



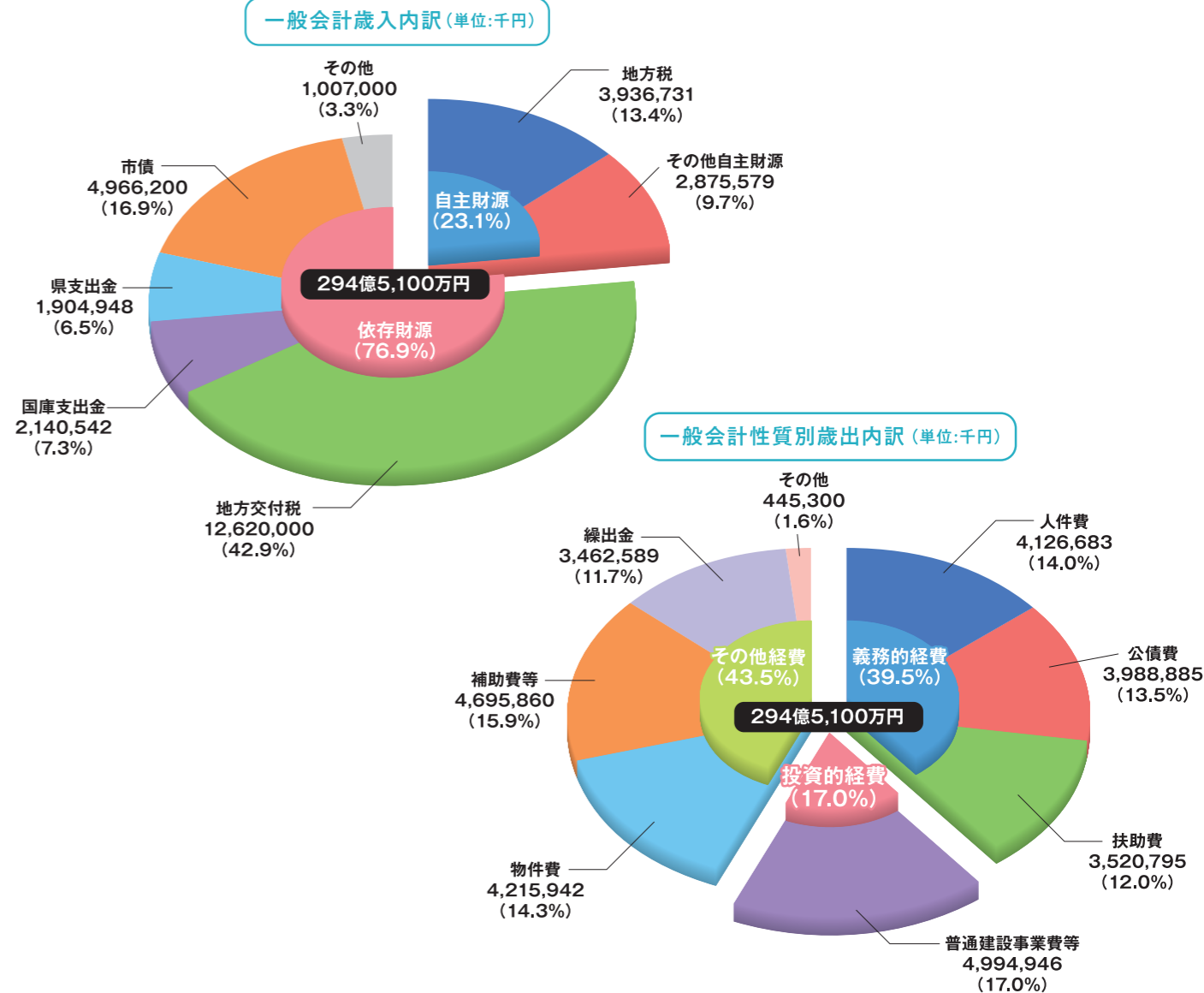
### 人口動態(島根県人口移動調査)



## 産業別従事者数(平成27年国勢調査)

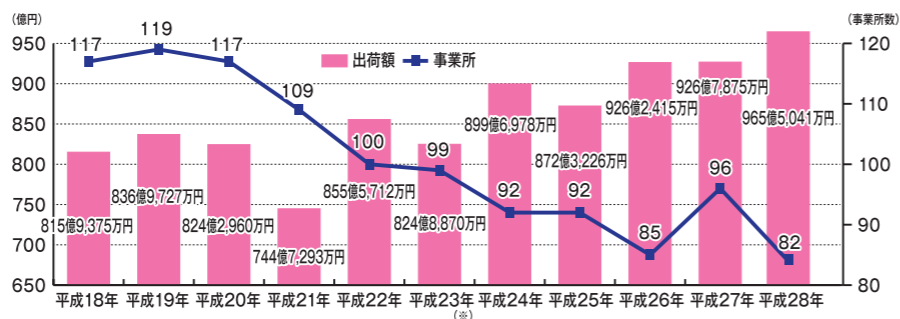


## 平成31年度 一般会計当初予算額



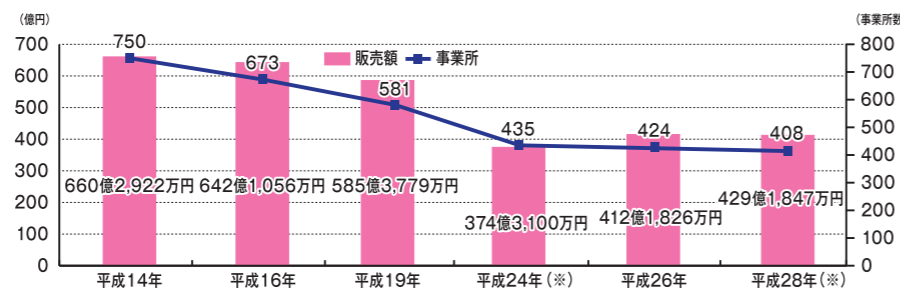
## 製造品出荷額等の推移 (従業者4人以上の事業所) (工業統計調査及び 平成24年経済センサス-活動調査)

※平成23年は、工業統計調査(基準日:12月31日)は行われていないため、平成24年2月1日基準日で実施した平成24年経済センサス-活動調査の結果を参照。



## 年間商品販売額等の推移 (商業統計調査及び経済センサス -活動調査)

※平成19年以降商業統計調査(基準日:6月1日)は行われていなかったため、平成24年は平成24年2月1日基準日で実施した平成24年経済センサス-活動調査の結果を、平成28年は平成28年6月1日基準日で実施した平成28年経済センサス-活動調査の結果を参照。産業分類別に分類できない不詳事業所を除いて集計しています。



## 平成31年度 会計別予算額(当初予算)

会計別	平成31年度予算額	平成30年度予算額	増減額	
一般会計	294億5,100万円	299億1,400万円	▲4億6,300万円	
特別会計	国民健康保険事業(事業)	43億9,970万円	44億3,550万円	▲3,580万円
	国民健康保険事業(直診)	0円	1億1,620万円	▲1億1,620万円
	後期高齢者医療事業	10億8,900万円	10億8,460万円	440万円
	農業労働災害共済事業	440万円	450万円	▲10万円
	生活排水処理事業	25億9,600万円	25億8,700万円	900万円
	財産区	96万円	101万円	▲5万円
	土地区画整理事業	3,220万円	6,390万円	▲3,170万円
合計	375億7,326万円	382億671万円	▲6億3,345万円	

# 雲南市 観光マップ



ヤマタノオロチ伝説で知られる斐伊川をはじめ、神話・伝説ゆかりの名所が各地にあり、加茂岩倉遺跡など多くの史跡や古墳も残されています。山間地では古くからたたら製鉄や炭焼きなども盛んに行われてきた歴史豊かな地域でもあります。



## 1 みとやぎょいこう 三刀屋の御衣黄

春、一般的な桜より遅く4月中旬から下旬にかけて、三刀屋川河畔約2kmにわたり、約120本の薄緑色の桜「御衣黄」が咲き誇ります。さわやかで気品のある色合いが貴族の衣装を彷彿とさせることからその名がつけられたとされる、たいへん珍しい桜です。

## 休館中 2021年 オープン

※イメージ図



## 2 ながいたけきおんかん 永井隆記念館

長崎で被爆しながら、身を挺して原爆傷患者の救護にあたり、病床に伏しつつも「長崎の鐘」「この子を残して」などの名著を残し、世界に「平和を」の願いを訴え続けた永井隆博士の遺品等を展示しています。建替工事のため休館中。2021年4月リニューアルオープン予定

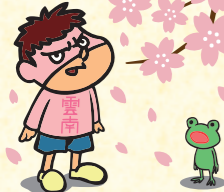


## 3 りょうずたき 龍頭が滝

中国地方随一の名瀑といわれる龍頭が滝は、落差40mの雄滝と30mの雌滝からなり、近くの「八重滝」とともに「日本の滝百選」に選定されています。雄滝の裏側の岩窟から眺める滝も圧巻です。



◀ VRで見る!



雲南市観光キャラクター 人気アニメ「秘密結社 鷹の爪」の人気者・吉田くんは雲南市吉田町の出身で、雲南市の各地に出没しています。



## 4 かもいわくらいせき 加茂岩倉遺跡

全国最多、1カ所で39個の銅鐸が発掘され、出土物が国宝に指定された本遺跡は、同じく全国最多の銅剣が出土した荒神谷遺跡(出雲市斐川町)と近いことから、古代出雲に強大な勢力が存在していたことを示しています。



## 1 三刀屋町 MITOYA

## 加茂町 KAMO

## 大東町 DAITO

## 木次町 KISUKI

## 吉田町 YOSHIDA

## 掛合町 KAKEYA

## 飯南町

## 松江市

## 安来市

## 奥出雲町



◀ VRで見る!



## 5 すがじんじや 須我神社

スサノオノミコトがヤマタノオロチを退治し、めとったクシナダヒメとともに創建したとされる「日本初之宮」で、スサノオノミコトが「八雲立つ 出雲八重垣妻ごみに 八重垣つくる その八重垣を」と歌を詠んだことから、和歌発祥の地ともいわれています。



## 6 うしおおんせん 海潮温泉

斐伊川の支流、赤川の谷あいにある名泉で、約1,300年前の「出雲國風土記」にもその名がうかがえる歴史ある温泉です。泉質はナトリウム-硫酸塩・塩化物泉で、神経痛などに効能があるといわれています。



◀ VRで見る!



## 7 ひいかわいでいぼうさくらみき 斐伊川堤防桜並木

「日本さくら名所100選」に認定された中国地方有数の桜の名所で、約2kmにおよぶ800本の桜のトンネルが楽しめます。樹齢80年以上の古木も多いため、桜の専門家「桜守(さくらもり)」が丹念に桜を手入れています。



## 8 いずも ゆむらおんせん 出雲湯村温泉

「出雲國風土記」に、「漆仁(しつに)の川辺に薬湯あり 一たび湯浴みすればすなわち身体和らぎ、再びすばばすなわち万病消える」とあり、古くから効能の高い秘湯として有名です。泉質はアルカリ単純温泉で、切り傷、火傷、皮膚病などに効能があるとされています。



◀ VRで見る!



## 9 すがや 菅谷たたら山内

映画「もののけ姫」の「タタラ場」のモデルになった場所で、日本遺産「出雲國たたら風土記」の構成文化財の一つです。日本古来の鉄づくり「たたら製鉄」の拠点が残っています。



## 10 きすきせん れっしや 木次線トロッコ列車 おくいずも 奥出雲おろち号

ヤマタノオロチ神話ゆかりの斐伊川沿線をめぐる観光列車で、新緑から紅葉の時期まで、中国山地の雄大な景色を、開放感のある専用車両で満喫できます。

- 運行区間 JR木次線木次駅～備後落合駅(60.8km 所要時間約2時間)
- 運行期間 4～11月の金、土、日、および祝日(夏休み期間は毎日)1日1往復



島根県雲南市の観光サイト「うんなん旅ネット」の二次元コード